



一日学校公開への参加ありがとうございました

子どもの心に寄り添う「受容」と、社会規範や学校のルールを確実に身に付ける「枠組み」指導を大切にしている学校

先日は、一日学校公開への参加ありがとうございました。地域の方も含めて859人の方の参加をいただきました。本校では日頃より、お子様の学習や生活、成長について、担任と連携をとりやすいように、学校参観は常時可能です。是非、日頃の子どもたちの様子を参観ください。

一日学校公開でいただいた感想・意見の一部を紹介します。

- 普段見ることができない子どもの姿を見ることができとてもうれしく思いました。入学当初は心配で仕方ありませんでしたが、毎日学校に笑いながら学校へ行っている姿を見て、先生が常に笑顔で接してくださっているからだなと納得しました。
- 子どもたちがとても生き生きしている姿が見れてとてもよかったです。家での姿とも違い、やることも一所懸命やっている姿が見えて頑張っているんだなと思えました。
- 公開日前にPTAからいただいた「ここ見て！POINT☆」のおかげで各クラスの掲示物に注目することができました。我が子の作品は見ていましたが、全体を見てクラスのカラーを感じることを教えていただきました。
- 事務室の入り口、鬼秀さんの瓦の側にいつも生花が飾ってあることに感心しています。ありがとうございます。

その他にもいくつかの感想・意見をいただきました。いただいた感想・意見は今後の教育活動の改善に役立てていきたいと考えています。

～いつもありがとうございます～

☆先月の昼休みに図書館ボランティアの方による読み聞かせが行われました。ハロウィンにちなんだ絵本や物語の読み聞かせであり、飾り付けや衣装なども工夫されていて、本格的な催しとなりました。昼休みであったにも関わらず、200名近くの子が読み聞かせを楽しんでいました。図書館ボランティアの皆さんには、日頃より本の整備や朝の読み聞かせをはじめ、本当に多くの場面でお力を貸していただいています。いつもありがとうございます。



☆11月8日(金)、15日(金)の午後に3・4・5年生を対象に漢字検定、算数検定が実施されました。ともえサポーターズ、図書館ボランティアの方々の協力があり、大きなトラブルもなく運営することができました。御協力ありがとうございました。算数検定後に書いた感想の一部を紹介します。

～子どもの感想より～

- 最初は緊張したけれどかんとく官の人がくわしく教えてくれて安心した。5年生で受けるときは満点になるようがんばりたい。
- 自主勉強で練習したから、おかげで分かりました。やっぱり自主勉強は大事なんだと思えました。
- ともえサポーターズさんの説明がとても分かりやすかったです。
- 今までのことが身につけていないと分かった。もっと勉強したい。
- 緊張したけど「よく書けた」という気持ちがあり楽しかったです。自主勉で復習したいです。



お知らせ

☆学校への送迎について

朝の登校時や早退等でお迎えの際には、プール西側や中久能公会堂への駐車の御協力ありがとうございます。朝の登校の様子を見ていると、道路に駐停車をする車が少なくなり、子どもたちが安全に登校できています。今後も引き続き、御協力をよろしくお願い致します。

☆漢字検定・算数検定について

3・4・5年生が行った漢字検定・算数検定の問題を返却します。なお、結果の通知時期や、通知方法については、詳細が分かり次第お伝えします。

校長室だより



【11月の朝会より】

皆さんは、2学期の始業式で校長先生がどんな話をしたか覚えていますか？2学期には大きな行事や校外学習があるので、「努力は足し算」「協力はかけ算」を心掛けて頑張りましょうとお話しました。

皆さんの頑張った姿が見られたので紹介します。

10月2日に音楽発表会があって4年生が参加し、素晴らしい歌声を披露しました。10月16日には、6年生の陸上大会が開催され、女子リレー優勝、男子リレー第5位という素晴らしい成績をおさめました。1年生は、エコパの校外学習へ、2年生は、浜松科学館へ、3年生は、ハウス食品へ、5年生は、トヨタ自動車へ出かけるなど、みんなで出かける活動の中で、「協力はかけ算」の素晴らしさを見せてくれたと聞いています。

12月には持久走大会がありますが、これはまさに「努力は足し算」が求められます。もうじき練習が始まりますが、「努力は足し算」を実行できた人が、満足感を味わえると思います。頑張ってください。



【陸上大会女子リレー優勝カップ】

さて、先日、ある教室でけんかが起きました。担任の先生が両方から事情を聞いていましたが、どちらも「自分の方が正しい」と言って譲りませんでした。その様子を見ていて、校長先生は「二匹の山羊」の話を思い出しました。次のようなお話です。ある時二匹の山羊が、川にかかった狭い橋の両側で出会いました。橋は狭すぎてどちらか1匹しか渡れません。どちらの山羊も自分が先に渡ることしか考えていません。相手のことなんかお構いなしです。どんどん橋を渡っていきます。さあ、どうなったでしょう。

そうです。皆さんもう分かったと思いますが、二匹は橋の上でぶつかり、両方も川に落ちてしまいました。二匹の山羊が橋の両側にたどりついた時、どちらかが「友達をもっともっと笑顔にしよう」という気持ちを持っていたらどうでしょうね。橋の入口で待ってあげることで相手は気持ちよくなり笑顔になりますね。どちらかがそういう気持ちを持てば、川に落ちずに渡りきることができたでしょうね。けんかになってしまった友達も「友達をもっともっと笑顔にしよう」という気持ちを持てたら、けんかになる前に相手のことを許してあげていたのではないのでしょうか。

みんなが考えてくれた「友達をもっともっと笑顔にしよう」は、とても素敵なお話です。ぜひ、意識して学校生活を送ってください。

「努力は足し算」「協力はかけ算」「友達をもっともっと笑顔にしよう」を意識して、これからも楽しい学校生活を送りましょう。